

競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件 名 函館空港事務所除雪車庫外4棟改修工事

開札年月日 平成27年12月7日（落札決定日 平成27年12月25日）

開札場所 東京航空局

落札金額 ￥26,114,400 -

落札者 武ダ技建創(株)

予定価格 ￥32,410,800 -

積算額 ￥32,410,800 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥30,010,000 -

調査基準価格 ￥28,533,600 - 調査基準価格の100/108 ￥26,420,000 -

基準評価値 333.2222

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	
武ダ技建創(株)	108.50	24,180,000	448.7179	○				落札
(株)高橋組	111.50	27,800,000	401.0791	○				
(株)高木組	110.50	30,000,000	368.3333	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。
 ※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。
 ※ 評価値は、評価点÷入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。
 ※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 函館空港事務所除雪車庫外4棟改修工事

調査を実施した業者名・住所 : 武ダ技建創(株)

北海道札幌市豊平区月寒東4条17-1-18

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>下記の理由による入札金額の低減及び通常からの企業努力の範囲で今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工地域に長年つきあいのある協力会社及びリース会社が所在しており、現地調達を行うことによる運搬費の抑制及びリース会社との包括契約による通常より安価なリース料金での調達が可能。 ・外壁改修工事に関しては自社社員が従事することでコスト削減が可能。
② 契約対象工事附近における手持工事の状況	契約対象工事付近における手持工事はない。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道奥尻高等学校プール棟上屋塗装改修工事 ・小樽開発建設部 蘭越職員宿舎改修工事 ・苫小牧警察署美園交番新築工事 <p style="text-align: right;">ほか</p>
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	<p style="text-align: center;">(株) 武ダ技建創～函館空港 距離：約305.7km 所要時間：4時間24分</p>
⑤ 手持資材の状況	ブルーシート、テープ、保護メガネ、防塵マスク等
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・田島ルーフィング(株)／協力会社 ・(株)イチナ／協力会社 ・コンドーテック株／協力会社 ・大日本塗装／協力会社 <p style="text-align: right;">ほか、全て協力会社からの購入を予定</p>
⑦ 手持機械数の状況	ハンマードリル、サンダー、攪拌機、温度管理型溶融釜 ほか
⑧ 労務者の具体的供給見通し	<p>外壁修繕及び外塗装については自社社員によることを予定。 そのほかの各種行程については協力会社より確保予定。 なお、労務単価は「平成27年度公共工事設計労務単価（基準額）」を採用している。</p>
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	<p>北海道札幌真栄高等学校公宅塗装工事／北海道 東KB警北寮耐震補強工事／北海道警察本部 北海道庁本庁舎耐震改修窓断熱化工事（2工区）／北海道 ほか</p>
⑩ 経営内容	調査対象者は地方自治体等官公庁発注の業務を数多く受注している。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事における直接工事費については当局における積算上の金額と同等であることを確認した。一方で、共通仮設費等の共通費については当局における積算上の金額と比較して大きく低下しており、本件における体入札価格の主たる要因となっていることを確認した。 ・共通仮設費については、普段からの企業努力により一般管理費を低く抑えているとともに、長年つきあいのある協力会社から通常より安価な費用で資材（仮設材）を入手できること及び自社保有の資機材を利用することでコスト削減を図っていることを確認した。 ・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。 <p style="text-align: center;">以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績においては良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。